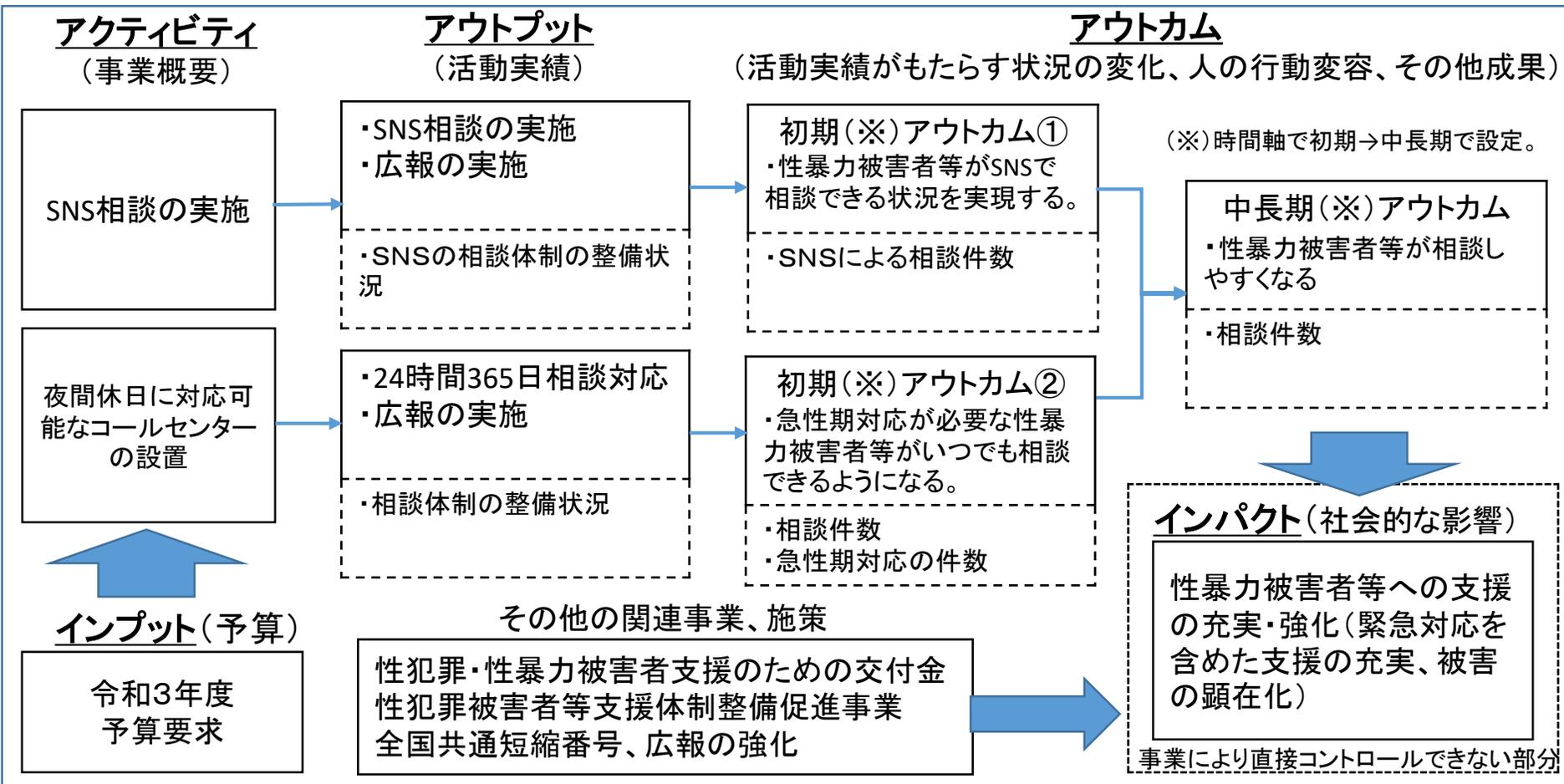


(別紙)

性暴力被害者等相談体制整備事業ロジックモデル

<p>解決すべき 問題・課題</p>	<p>性犯罪・性暴力の被害は、深刻かつ長期間に及ぶことも多い一方で、誰にも相談できず被害が潜在化する傾向にある。被害者が支援に速やかにつながる体制を整備する必要がある。</p>
<p>上記問題・課題 と事業との関係</p>	<p>性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターへの多様な相談方法の整備、夜間休日コールセンターの設置等により、相談者が、必要なときに相談し、支援につながる事が可能となる。</p>



(注1)アウトプット及びアウトカムの点線枠内には、何をもちてアウトプット及びアウトカムを測るのかを記載する。

(注2)アウトカムを定量的に測ることが困難な場合には、代替となる事項をもってアウトカムを測ることの相当な理由も同枠内に記載する。